

ところさわ通信 Net



発行: 市民ネットワーク所沢 〒359-1102 所沢市岩岡町 643-26 池田方
TEL 080-6805-2723(池田) メール: cnet-toko@net.email.ne.jp

日本の農業を守るために

「タネは誰のもの」上映会を開催

この映画には、キュウリ・米・サトウキビ・イチゴ・ウド・サツマイモ・大豆の各農家が登場する。また、農業試験場・農林水産省の職員や東京大学大学院教授も登場している。全編に流れるのは、「タネを、ひいては日本の農業を、どうしたら守れるのか」という切迫した不安である。

タネに関して、新しい法律の制定、現法律の廃止、改正（改悪？）が立て続けに行われた。

①2017年8月1日 農業競争力強化支援法施行

都道府県が長い年月をかけて培ってきたタネを、民間企業に提供することを定めている。官から民へといえば聞こえはいいが、「民」には農薬や肥料を製造しているグローバル企業も含まれる。

②2018年4月1日 種子法（主要農産物種子法）廃止

廃止により、これまで都道府県が負っていた米など主要農産物の種苗の育成、予算措置の法的根拠がなくなった。今後は、だれが責任をもって日本人の主食を守るのか。（種子法の廃止については、埼玉県を含む約30の各都道府県が種子条例を制定し、対策を講じている）

③2022年4月1日 改正種苗法施行

品種の育成者の権利擁護を定めた法律。改正により海外流出を防ぐ一方で、これまで農家が自由に行ってきた自家増殖の許諾制や費用の負担により、農家の経営圧迫や作物の多様性を狭めることが懸念されている。罰則規定があるにもかかわらず、改正について知らない農家も多いという。

種苗法改定の動きに対して賛否が渦巻く中、自家採種・自家増殖している農家と種苗育成農家の双方の声を伝えるため、北海道から沖縄まで様々な農業の現場取材。種苗法改定(案)が日本の農業を深刻な危機に陥れる可能性を、専門家の分析も含め農業の現場から探った。（公式HPより）



これらのことから、ドキュメンタリーに登場する人々からは、「農業をやめろということか」「次世代につなげることができない」「大きな流れの中で、一番もうけさせたい人が別にいるのではないか」という声があがる。

最後に、ある農家の人の言葉が紹介されていた。「食料については、個人の権利を認めるべきではない。権利を主張したら、全員の首を絞めることになる」

法案可決の過程がどうだったのか、調べてみた。

①②について、衆議院での賛成は自由民主党・公明党・日本維新の会。反対は民進党・日本共産党・自由党・社会民主党・市民連合。

③について衆議院での賛成は、自由民主党・公明党・日本維新の会・国民民主党。反対は、立憲民主党・社民・日本共産党。

衆参両院で、反対者はいても数の論理で「賛成多数」となり、可決されている。私たちは、もっと目を見開き、ニュースにならない法案にも耳を傾け、適切な判断をする議員を一人でも多く送り出さなければならない。無責任な議員に未来を任せてはならないと感じた。

（裏面に続く）

11月28日に新所沢公民館で『タネは誰のもの』のDVD上映会を開催しました。未だコロナ禍で大掛かりなイベントはできませんが、この映画の内容を多くの人に知ってもらいたいという思いから開催を決めました。上映会後のディスカッションにもご参加頂きありがとうございました。種子法廃止、種苗法改正についてはこれからも注視していきましょう。(古瀬)



改めて私達にとって命にかかわる違法であると思いました。種を買うのにお金がかかると、そのお金が払えないために農家を辞めざるを得なくなる。また作り手が減っていきます。残念な事にならないようにしたいと思います。



自分達の行動と結びつける手段を知りたい。

自分達が知らない間に、このような事が進んでいることに驚きました。大きな流れにのみこまれない生き方を考える必要があると切に感じますし、今後のこの流れの動きも知っていききたいと思います。

どこがおかしいのか勉強し、市民が声を上げることが必要。これから先どうなっていくのか、恐ろしい。

参加者の皆様の感想より

種を権力者によって操作されていく未来には、悲しさしかありません。沢山の人にみて欲しい。

この映画を観て誰のための法律なのか？農家の為の法律では無いという事が少し理解できました。

種を大企業のものとするのは、将来の私達の子孫にとって決していいことでは無いと思います。



お知らせ

あとがき

いくら落ち着いたとみられたコロナウイルスでしたが、また変異したウイルス「オミクロン株」に心配しつつの毎日です。ここ約2年間ガマンガマンの日々でしたが、思いきって約2年ぶりに旅行に行ってきました。紅葉の一番いい時期より少し早かったからか、人出もまだ少なく動きやすく、気分転換になりリフレッシュできました。

これから寒くなりまた家に閉じこもりがちになると思いますが、近くを歩くだけでも何か発見があるかも？見つけてみませんか。楽しみましょう！

今年4月にネット事務所を閉鎖しました。活動の拠点を残し仲間作りができればと思いつつ、コロナ禍で事務所での活動もできない状態が続いた事もありました。

2023年4月の市議選に向けて、新しく仲間作りをしたいと思っています。新しい風が吹いてくることを願いつつ、ネットを続けています。(池田)

第24回定期総会

2月6日(日) 午後1時30分～
所沢市美原町 生活クラブ所沢生活館 2Fにて
同日の午前11時から
「タネは誰のもの」DVD上映を行います

ネットの仲間になって一緒に活動しませんか

◎年会費 1500円
◎郵便振替口座 00160-6-179015

【お問い合わせ・連絡先】

〒359-1102 所沢市岩岡町 643-26 池田方
電話 080-6805-2723(池田携帯)
メール cnet-toko@net.email.ne.jp

